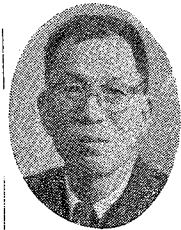
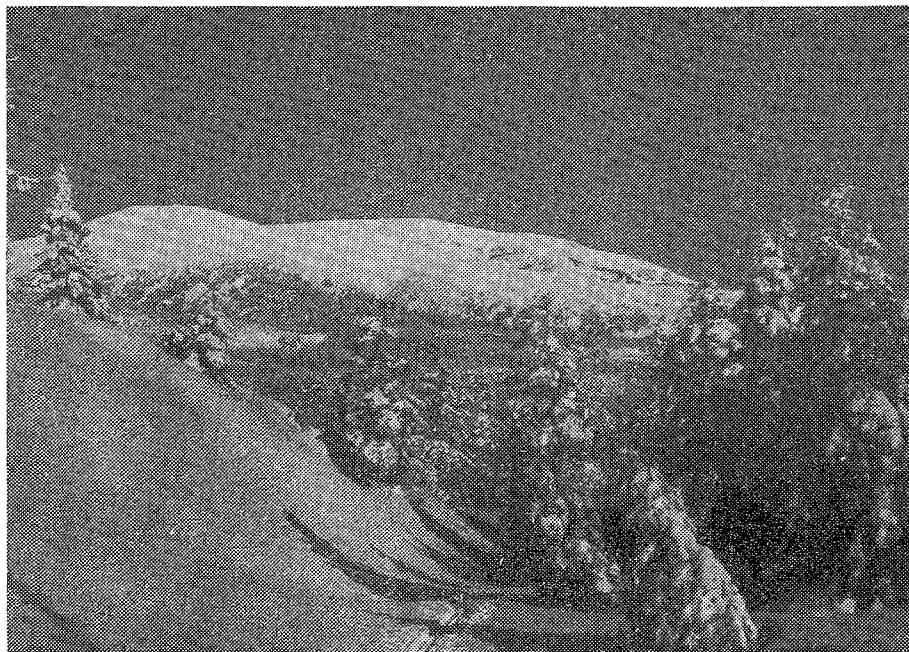


発行所
 白石市役所
 企画審議室
 白石市桜小路35
 TEL(代)2111
 発行定日 毎月15日
 (虎価 1部2円)



お
も
な
内
容
 1面 }
 2面 } 年頭のあいさつ
 3面 }
 4面...定例議会開かる

新年おめでとうございます 昭和36年元旦



年頭のあいさつ
 白石市長 麻生寛道
 市民のみなさん新年おめで
 とうございます。
 昭和三十六年の年頭に
 たり市政だよりを通じて市

民のみなさま方に新年のごあいさつを申しあげます。わが白石市は大同団結により市制を施行いたしましたから八カ年の新春を迎えまして、みなさま方のご協力によつて年とともに市勢の進展を見つゝあります。とは洵に慶賀に堪えせん市街地には官公署、会社工場などの近代文化的建築が次々と建設され、街路整備事業の推進とともに年々都市形態が整備され充実に参りましたことは偏えに市民各位の絶大なるご協力ご支援の賜のと深く感謝の意を表するものでござい

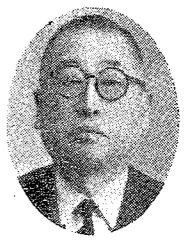
私は市民のみなさまのご支援によつて市政を担当いたしましたから明るく、住みよい郷土、文化的な新市建設のため全力を尽して参りましたが、本年もみなさま方のご協力によつて文教施設の整備、農林業の振興観光事業の推進に努力いたしまして、産業観光の都市としての白石市建設育成のため邁進する信念でございます。

東北本線複線電化運動につきましましては、市民のみなさまのご熱意とご協力によりまして中央および地方関係当局の認めることとなり、電化は既に福島まで開通し、本年三月には仙台まで開通する運びとなり今回

国鉄の発表された昭和三十六年度から実施する新五ヶ年計画によれば東北本線は全線電化とともに上野へ好せられ輸送力を飛躍的に増大することになりました。また簡易保険郵便年金加入者ホーム誘致については関係各位の絶大なるご協力によつて当市に設置の内定をうけ目下温泉ボーリングの完成を急いでおります。今回行なわれました国勢調査の結果によりますと白石市の人口は四三、九一二人と前回の昭和三十年に比して一、四九九人の減少を示しております。

これは農村地域より就職のため他に転出する結果と見られますので、工場の誘致や観光事業の推進等により市内における各種産業の振興をはかることが最も急務と考えられますので、これが振興対策について万全を尽す覚悟であります。

当市は目下財政再建の途上にあり、みなさま方のご要望に対し万全を期するところができませんでしたがここに第八年を迎えるに当りまして白石市建設育成のためには全身全霊を捧げてみなさまのご期待に副うよう努力いたす決意でございます。お願いたしました。市民のみなさま本年も益々ご健康とご多幸とをお祈り申し上げます。



新年のご挨拶

白石市議会議長 太宰 虎太郎

昭和三十六年の初春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

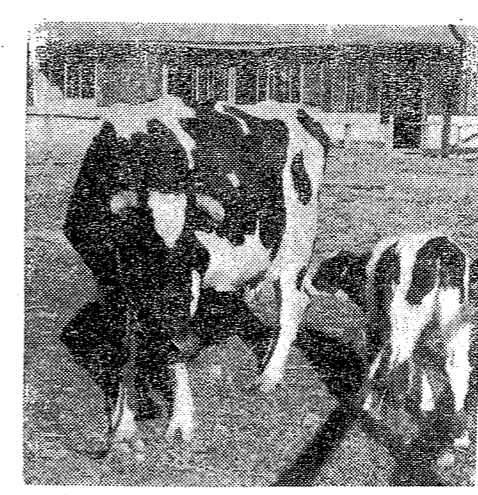
昨年は心配された天災もなく農作物は豊じょうとなり、商工観光の方面も年と共に進展を見つゝあります。これは、洵にご同慶に堪えません。

これ備に市民各位の日頃ご努力の結晶であると考え、深甚なる感謝の意を表するものであります。

わが白石市は、誕生以来ここに七十年を経過いたしました。幸にして市民各位並びに各方面のご支援ご協力によりまして、新市建設育成の事業も着々進捗し納税成績も年々向上し、また財政再建指定都市ながら、再建計画の窮屈な市財政の中で文教施設の整備、道路橋梁の改修、土地改良事業など関係地元市民のご協力を得て重点的に取りあげてまいりましたが、皆さま方のご要望を十分達成できなことを遺憾に存じているものであります。

また、私どもが永年巨額を費やしてきた東北本線復線化問題も本年四月電化による営業開始の予定で工事が進められており、複線については国鉄第二次五ヶ年計画に入っておりますので、皆さま方の協力を願ってその早期実現のため一層努力すべく決意いたしました。

先般の国勢調査の結果をみますと白石市は前回(昭和三十一年)に比し、五三三



年頭のあいさつ

白石市農業委員会 会長 鈴木孝一郎

皆さま明けましてお目出度うございます。

昭和三十六年は白石市の農業は勿論ですが日本の農業全般にとつても重大な転換期を迎えます。

機として農民各位の関心を払って貰ねばならない年であり、

第一には日本農業の基本となるべき農業構造について、第二の農業革命ともいへべき進展が計画されていることであり、第二には農業の協力を通して生産の向上が計られている事であり、

其の他詳しい考え方もありますが先づこの考えにおくれぬよう白石市内の農家の皆さまに協力を願いたいと思ひます。

勿論以上の二つを押し進めるにしても現在の国の予算や計画では心細い次第であります。日本の農業がこのような方向に進まなければならぬということだけは理論的にも現実の上からみても正しい事である以上協力して力をこの点にかけなければならないと思ひます。

白石市の農業規模は戸平均八反歩位ですから国の考えている自立農家の規模である二町五反からみると三分の一の低い規模にすぎません。従つてこのことよりまず農業の協力的な生産を高め、農家の収入を大切にいたします。

現在の白石市内の八つの農協の力ではなかなかこの仕事をうまく進めることがむずかしいので農民各位の理解によつて昭和三十六年には思い切つた農協の大同合併が何といつても必要なる事になると思ひます。

たとえば米の生産量をみても、又政府の売渡り量もみて白石市の全農家で約四万七千俵で仙台の七郷

年頭の辞



白石市教育委員会 委員長 関谷 宗一

新年おめでとうございませう。

昭和三十五年度は教育第二次五ヶ年計画の二年目でありました。

市当局、市議会の協力をえて実施した事業のおもなものをご紹介します。

① 前年度から継続事業になつてきた小原小学校の六教室が完成しました。

② 白石第二小学校の屋体(二四〇坪)の建設が完了し、間近に着工の運びとなりました。

③ 白石第一小学校の給食施設が建つことになりました。

④ 蔵王分校の教員住宅が建設されることになりました。

つきに教育内容の充実向上のためにつとめたおもなものは、

① 白石中学校で、産業教育指定校として、二ヶ年にわたる研究成果を発表しました。

② 大鷹沢中学校が産業教育指定校となり、研究をすすめています。

③ 深谷小学校が基礎学力をどうしたら向上させることができるかという問題をひたすら研究にとり組んでいます。

④ 小原中学校、越河小学校、大平小学校で理科教育振興のために研究を進めています。

⑤ 視聴覚教育のためにテレビを設備した学校は、白石中、白川中、斎川小、小原小、白石第一、二小、大鷹沢小、福岡小、深谷小、八宮分校、三住分校、蔵王分校、長峯分校。

以上は教育内容充実向上のための明るいニュースであります。昨年中で教育上の一大汚点というべきものは白石第二小の赤痢病の問題でありました。

市民のみならず不安をいだかせて申し訳なく存じています。これにかんがみて本年度は学校衛生にこそ一層の努力をしたいと反省しています。

昭和三十六年度は何をおいてもやらなければならぬものは中学校生徒の激増による教室増築の問題であります。

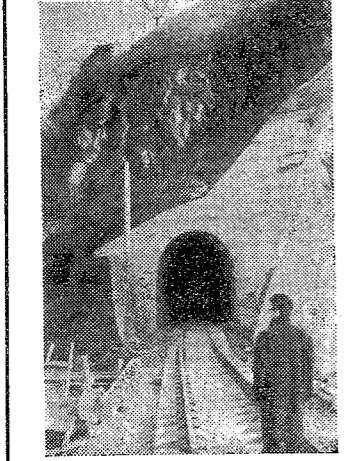
目下の調査によると、中学校全体で生徒増は六三九名であり、学級増は一三学級となつています。不足教室は一教室となつています。この増築が必須であり、つきに、昨年中に手をかけてやりかねた小原地区の文教施設の統廃合の問題があります。

これは危険校舎の改築という緊急な問題を含んでいて、一日も早く解決しなければならぬ問題であります。また白川中移転問題があります。これは小、中が併設されている上に、小中とも教室が不足して、不正常授業をやつていたので、どうしても本年度は解決したいものと考えています。

斎川小の屋体建設も議題のほつております。その他管内学校の維持管理の問題があります。昨年中予算の関係でできないものを含めると、維持管理に必要な予算だけでは相当額にのぼるのではないと思ひます。

次に教育内容の充実向上のために努力してみたい問題があります。

① 学校薬剤士の必置。これは法律で必ず置くことになりましたので、本



【写真 完成間近い城山トンネル】

年四月から各学校におくことになりました。

② 学校保健教育の充実。刷り直し、消毒用品を完全なものにする、尿処理を完全なものにする、機懸掛が身長の伸びに合致するようにつとめていく。だから設備が優先するのです。当然の設備の充実率は二〇パーセントで、問題になりません。これを本年度は五〇パーセント位にまで高めたいと思つております。

以上は学校教育についてです。社会教育についても、本年度は末端まで浸透するような組織をつくりたい。なお実施機関である公民館の建物もほしうと思つております。

おめでとうございます

市長	長 生 寛	市 役 員	阿 部 末 吉	市 長	阿 部 末 吉
助 長	阿 部 末 吉	市 役 員	阿 部 末 吉	市 長	阿 部 末 吉
収入 役	阿 部 末 吉	市 役 員	阿 部 末 吉	市 長	阿 部 末 吉
固定資産 評価 員	阿 部 末 吉	市 役 員	阿 部 末 吉	市 長	阿 部 末 吉
企画 審議 室 長 (兼)	阿 部 末 吉	市 役 員	阿 部 末 吉	市 長	阿 部 末 吉
総務 課 長	阿 部 末 吉	市 役 員	阿 部 末 吉	市 長	阿 部 末 吉
会計 課 長	阿 部 末 吉	市 役 員	阿 部 末 吉	市 長	阿 部 末 吉
税務 課 長	阿 部 末 吉	市 役 員	阿 部 末 吉	市 長	阿 部 末 吉
農林 課 長	阿 部 末 吉	市 役 員	阿 部 末 吉	市 長	阿 部 末 吉
商工 観 光 課 長	阿 部 末 吉	市 役 員	阿 部 末 吉	市 長	阿 部 末 吉
保 健 衛 生 課 長	阿 部 末 吉	市 役 員	阿 部 末 吉	市 長	阿 部 末 吉
建 設 課 長	阿 部 末 吉	市 役 員	阿 部 末 吉	市 長	阿 部 末 吉
市 民 課 長	阿 部 末 吉	市 役 員	阿 部 末 吉	市 長	阿 部 末 吉
福 祉 事 務 所 長	阿 部 末 吉	市 役 員	阿 部 末 吉	市 長	阿 部 末 吉
授 産 所 長	阿 部 末 吉	市 役 員	阿 部 末 吉	市 長	阿 部 末 吉
母 子 寮 長	阿 部 末 吉	市 役 員	阿 部 末 吉	市 長	阿 部 末 吉
消 防 署 長	阿 部 末 吉	市 役 員	阿 部 末 吉	市 長	阿 部 末 吉



12月第47回市議会定例会は12月19日に開会。議案50件が上程され審議の結果一二四号から一三五号議案については、決算特別委員会を設け委員会附託とし、一三六号から一五六号議案のうち一部修正議決21日に開会した。

12月19日～21日

第47回市議会定例会開く 市職員給与条例の改正など50件

○第一二四号議案より第一三三號案は昭和34年度白石市一般会計および各種特別会計決算について

○第一一四四号議案、白石市議会議員に対する期末手当の支給に関する条例の一部を改正する条例について

○第一四七号議案、財政再建計画の変更について

○第一四〇号議案、市営住宅の処分について

◆ 公民館 行事おしらせ

- 1月15日 成人式 午前10時公民堂
- 1月26日 青年学級主事研修会 午前10時 白石市公民館
- 1月29日 白石市合青年団弁論大会 午前9時 公民館
- 2月4、5日 市内青年団員研修会 午前10時 兼先木村屋

◆ 図書館より

一月十日白石読書会「河」新年会。「河」は昨年十二月誕生したばかりの読書会で、事務局は白石市立図書館にあります。毎月第一水曜日には集会を開きましても入会できます。会則は図書館にあります。

◆ 郵便局だより

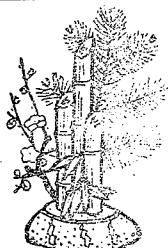
昨年未だ一時的ではありましたが郵便物を遅れさせました。本年は「遅れることのない平和な年」に努力いたします御協力下さい。

○ 2月4、5、6日 白石書道展 午前9時公民堂

○ 2月17日 午前9時 福中寄宿生慰問

○ 2月23日 午前9時 市内家庭バレーボール大会 公民堂

白石市議会		議会事務局	
議長	大 虎 太郎	局長	千 葉 胤 治
副議長	阿 部 燦 尾	監査委員	日 下 宗 二 郎
議員	庄 司 猛 太 郎	教育委員会	小 室 一 二
	佐 藤 浩 平	委員長	関 谷 宗 一
	菊 地 恒 記	委員	柴 田 勝 郎
	大 野 直 穂	委員	佐 藤 勝 郎
	佐 藤 林 平	委員	丹 野 一 郎
	後 藤 善 兵 衛	委員	川 村 一 郎
	斎 藤 禎 章	委員	丹 野 一 郎
	鈴 木 源 一 郎	教育課長	佐 藤 徳 一 郎
	安 藤 善 二 郎	庶務課長	村 上 源 一 郎
	和 泉 一 郎	公民館 図書館長	菅 野 新 一
	高 橋 智 一 郎		
	小 室 三 郎		
	佐 藤 幸 三 郎		
	大 野 昌 一 郎	農業委員会	
	大 野 昌 一 郎	委員長	鈴 木 孝 一 郎
	高 野 昌 一 郎	副委員長	川 村 儀 平
	境 野 昌 一 郎	選挙管理委員会	
	小 野 昌 一 郎	委員長	青 木 八 重 治
	遠 藤 昌 一 郎	委員	桑 折 宗 治
	平 野 昌 一 郎	委員	島 貫 誠 一
	保 科 昌 一 郎	委員兼書記長	川 村 海 治
	山 谷 昌 一 郎		
	小 熊 昌 一 郎		
	高 橋 昌 一 郎		
	齋 藤 昌 一 郎		
	菅 野 昌 一 郎		



謹賀新年